

地



東日本大震災

黒姫、被災者15人採用

住居用意 家賃の半年分負担

黒姫（東京都足立区、渡辺明彦社長、03・3896・7111）は、東日本大震災の被災者を15人前後雇用する。内訳は本社での一般事務2人、工事現場などで排出された廃棄物を収集運搬するトラックの運転手10人、千葉県船橋市の中間処理工場での廃棄物仕分け作業2人、同工場の早朝（216時）当番1人を予定する。

用の全額と家賃の半年分を同社が負担する。トラック運転手は運転免許を所有していることを採用の条件とするが、そのほかの職種は資格などを必要としない。同社は東京23区を中心

とする関東地域で、がれき類などの建設系廃棄物の収集運搬と中間処理を手掛ける。現在、特に人手が不足しているわけではないが、仕事を分け合う形で被災者を雇用し支援する。渡辺社長は「今

回の募集で入社した方たちと、ゆくゆくは被災地の復旧・復興支援ができればいい」と話す。同社は社会貢献や環境保全活動に力を入れていく。環境保全では産業廃棄物処理業界内で先駆けて生物多様性保全活動に着手。東京本社や船橋工場周辺で生態系調査を実施し、地域で暮らす生き物に配慮した事業活動を模索している。

団体（複数企業がグループで協力する際は1社でカウント）。節電目標としては「25%減」を掲げる企業がもっとも多く、操業形態（夜間・早朝操業など）の多様化や照明・エアコン、エレベーターの調整などで対応する傾向が強い。参加企業の内訳は東京・東北両電力管内の製造業281社、その他が262社。節電目標では35社が「25%超」、383社が「25%」、小口需要家などの99社が「25%未

本人が希望すれば原則、正社員として採用する。住居は勤務地となる東京本社か船橋工場の近場で確保し、引っ越し費

横河電機

希望退職150人募集

11年3月期 当期赤字70億円に 予想下方修正

横河電機は26日、半導体テスターなど不採算事業の縮小を受け、5月中旬から6月下旬までに約150人の希望退職者を

募集すると発表した。退職金の費用として27億円が発生、さらに投資有価証券評価損も23億円を見込む。この結果、2011

年3月期連結予想の当期損益を2月8日発表時の25億円の赤字から70億円の赤字に下方修正した。また12年3月期にスタ

ートする中期経営計画の発表を5月16日に予定していたが、東日本大震災の影響で「夏場の電力制限で生産活動に影響が出る懸念がある。市場の先行きにも不透明感が強まっている」（広報・IR室）ことから延期する。発表日は未定。